

令和2年度



- ❁ 日 時 令和2年9月4日(金)・5日(土)
(4日) 1・2・3年 授業・協議(保護者会にて)
(5日) 4・5・6年 授業・協議(保護者会にて)
- ❁ 場 所 大田区立仲六郷小学校 各教室
- ❁ テーマ
『人との関わりを大切にする児童の育成』

授業の内容 「友情、信頼」「親切・思いやり」「公平・公正・社会正義」 他

今年に入り、社会は世界的規模で新型コロナウイルスの危機にさらされています。感染症などによって多くの命が失われ傷つき、社会・生活は不安定となり、様々な恒例行事・伝統的な取組が見送られるなど、私たちは日々大きな喪失感・閉塞感を味わっています。身近な学校生活においてもソーシャルディスタンスが求められ、コミュニケーションや集団活動など、これまで当たり前に行ってきたことにも様々な困難が生じてきています。今後はSNSによる誹謗・中傷や風評被害などの問題についても、ますます心配されるところです。

このような困難な時代だからこそ、私たち一人一人にはレジリエンス(柔軟かつ強靱な心身の能力・対応力)の構築が必要になります。そのために欠かせないもののひとつが「人との関わり」…自分と周囲の人々との関係性を望ましい形で維持することです。人と人が互いに理解し合うこと、協力し合うこと、信頼し合うことが、これまで以上に重要になるでしょう。

今年度の仲六郷小学校の道徳授業地区公開講座は「人との関わりを大切にする児童の育成」をテーマとしました。もともと本校の学校経営計画にも位置付け、コロナの状況にかかわらず大事にしてきたことでもあります。当日、各学級で公開する道徳の授業も、その趣旨に沿った内容です。人と関わり合うことの楽しさやよさ、大切さなどについてみんなで考え合います。保護者や地域の皆様とも、ぜひ一緒に考えていきたいテーマです。保護者会での協議やアンケートなどを通じて、皆様からのご意見やご感想をいただくと幸いです。

大田区立仲六郷小学校 校長 山本 秀一